

平成26年度 **学校評価アンケート集計結果とアンケートを踏まえた来年度の方向について**

各務原市立稲羽西小学校

学校評価のアンケートの集計結果についてお知らせします。いただいたご意見についてもお答えできるものはお答えし、いただいたご意見とアンケートを踏まえて来年度の本校学校経営の方向についてご報告いたします。

回収数 301 (最長子321) 回収率 93.7%

A—よくあてはまる B—おおむねあてはまる C—あまりあてはまらない D—わからない

<学校経営>

数字は%

	評 価 項 目	A	B	C	D
①	本校は、保護者が学校の教育内容や指導の手だてについて理解できるように情報提供に努めています。(学校だより、学年だより、学級懇談、ホームページ 等)	68	14	12	6
②	本校は「担任だけで児童を指導するのではなく、全職員で全児童を指導する」という体制で「いじめ等生徒指導に関わる指導」をすばやく対応しようと努めています。	72	18	6	4

<日課、週課、特色ある活動> 本校の特色

	評 価 項 目	A	B	C	D
③	本校は、児童一人一人に基礎的・基本的な力を身に付けさせるために、スキルアップ学習や朝活動でスパイラル学習を行ったり、夏休みには希望者を募って8日間の補習学習を実施しています。	74	11	6	9
④	本校は、本年度より授業内容を深く理解できるようにするために、外部の専門的な知識を持つ企業や機関に依頼して積極的に出前講座を導入しています。また、「豊かな職業観」をもてるようにするために、「ようこそ先輩」等で職業にあこがれがもてる指導を積極的に進めています。	84	4	6	6
⑤	本校は、全校の児童が心を開放し仲間と仲良く思いきり遊べるように、週1回昼休みを40分設定しています。	86	6	4	4

<教科指導・道徳教育>

	評 価 項 目	A	B	C	D
⑥	本校では、「自ら課題を見つけ、追求し解決する力」を身に付けさせるために、児童相互の学び合いができるような授業づくりや、全ての職員で出来る限り児童の良さを理解し、指導ができるように少人数指導や教科担任制をすすめています。	72	4	12	12
⑦	本校では、道徳の時間の指導を始めとして、どの学級でも、児童の道徳的実践を大切に位置付けるような掲示物を作って、児童への指導をすすめています。	65	11	12	12

<生徒指導> <学校行事>

	評 価 項 目	A	B	C	D
⑧	本校では、積極的にボランティア活動ができる児童が増えるようにボランティア手帳を活用して指導をすすめています。	72	11	4	12
⑨	いじめや公共物へのいたづら等に対しては、全校集会や学年集会等で「だめなことはだめ」ときっちり指導し、よりよい行動ができるように努めています。	75	14	5	6
⑩	行事では本年度の運動会や稲西学級などの司会進行を児童会が行うなど、児童の主体性を生かし、自信につながるような指導方法の工夫を心がけています。	79	14	5	2

<教職員>

	評 価 項 目	A	B	C	D
⑪	職員は、保護者の問い合わせや来校に対して、誠意ある態度で対応できるよう努力をしています。	63	16	13	8

<学校管理・安全管理>

	評 価 項 目	A	B	C	D
⑫	教室を始め、校舎内外等の生活環境を整備するように心がけています。また、児童の安全を確保するため、学校内の施設・設備の安全管理を心がけています。	55	23	18	4

<来年度、学校に一番力を入れてほしいこと>

来年度、本校に一番力を入れて欲しいことは何ですか。

項 目	希望数	項 目	希望数
ア 基礎的・基本的な学力	288	キ 挨拶、言葉遣い等の礼節	33
イ 発展的・創造的な学力	56	ク ルールやモラルを守る規範意識	11
ウ 考えや意見を表現する力	23	ケ 自主・自立の精神	5
エ 他人を思いやる温かな心	44	コ 個性の伸長	29
オ 自他の生命を尊重する心	55	サ ボランティア精神	167
カ 時間等基本的な生活習慣	122	シ 体力づくり	33
ス その他	出前講座 性教育 児童理解について 教師の指導方法について 等		

来年度の方角について

本校の職員の自校反省等も踏まえて、来年度は、上記のご意見を参考にして次のことを重点にしていきたいと思います。

- ① 3年生以上の学年で算数の習熟度別の少人数指導を行います。
(学年を3つに分けて、児童の算数の困り感解消のための指導を進めます。)
- ② 出前講座をさらに積極的に行っていきます。
(社会科・体育科・家庭科・情報等)
- ③ ユニバーサルデザインを大切にした学校環境や指導を進めます。
(日常生活での児童の困り感を解消できるような環境作りや授業づくりをすすめます。)
- ④ 学級担任だけでなく、教科の専門性を生かした他教員による授業を高学年を中心に行います。
(教科担任制)

<その他>

記入いただいたご意見はすべて参考にさせていただきますが、周知をお願いしたい内容について、ご紹介いたします。

ご意見 ホームページが全く古く更新されていないために魅力がない。もっと活性化してほしい。

お答え ホームページにつきましては、ご指摘のとおりでしたので、1月よりホームページをリニューアルいたしました。できる限り毎日更新して、学校での児童の様子やがんばりなどをお知らせする

ようにいたします。また、ホームページでは、児童がホームページからダウンロードして学習できる自主学習のコーナーを設置したり、学校の歴史がわかるように様々な情報提供できるように工夫したりしていきます。

ホームページアドレス <http://www.mirai.ne.jp/~inanisho/>

ご意見 今年から学校が活発になったと思う。専門家の人にいろいろ教えてもらうのは子供達も喜んでいる。今後もっと、出前講座を増やしてほしい。

お答え 今年度より、出前講座をできる限り学校教育に導入してきました。専門家の生の話は含蓄があり、児童の将来のキャリア教育にも好影響があると考えます。今後はさらに学校の教育活動の中に取り入れて、児童の意欲を高める工夫をしていきます。

2～3月の出前講座：CBC ラジオ出前講座(6年) 性教育出前講座(6年)
本校卒業生による進路講話(大学生に語ってもらいます)(5・6年)

ご意見 国旗や国歌など日本国を軽視し、否定する教育者が稲西小にいないことを願います。

お答え 学校は、我が国を愛するということが大切に指導すべきだと考えます。その意味で、国旗や国歌「君が代」に込めた願いは大切であると考えます。本校では、今年度から児童会の係が順番に、国旗・市旗・校旗を掲揚して児童に周知する動きを始めました。

ご意見 家庭学習が少ないと思っています。また、どのような家庭学習をすれば良いのかもよくわかりません。

お答え 家庭学習は、学校で学習したことが定着できるようにするには大変大切な学習です。それぞれのご家庭にご協力いただいて、児童のご支援をいただかなければなりません。今回のアンケートでも多数ご意見をいただきました。本校では、来年度早々に家庭教育の手引きを配布しようと考えています。

ご意見 1階の廊下が汚いので、ちゃんと掃除をしてほしい。

お答え 学校をきれいにすることは、指導の中で大切なことです。本校では、児童が掃除に集中できるように「さしすせそうじ」を合言葉にして指導を進めています。しかしながら、ご意見のように掃除の質が十分ではないことを大変反省しています。今後は、職員全員で掃除を徹底するようにしていきます。

ご意見 靴箱や傘立てなどがクラスによってきれいなところとそうでないところがあります。担任の指導の力の入れ方が違うのだと思います。やはりこまかなところの整頓は指導すべきだと思います。

お答え 靴箱・傘立て・教室のロッカー・児童のつくえの引き出し等整頓を指導すべき所はいくつもありますが、すべて大切です。その1つでもおろそかにすると児童の心が乱れることがあります。学校では、全職員で指導をするようにします。

ご意見 あいさつができないと思います。不審者対応の指導をしっかりしてほしいです。

お答え あいさつは、とても大切です。あいさつができない人は社会の中でも敬遠されることを見てもその大切さがわかります。本校では、外では、元気にあいさつを地域の人にできるようにすること、校舎内では、時と場合に応じて会釈等をするように指導をしていますが、まだ、徹底できていないのが本年度の反省です。このあいさつ指導は、不審者対応にも大変密着したものです。全国の多くの事例を見ますと、「あいさつをすることは不審者対応にも繋がる」と言われています。今後はさらに徹底いたします。

ご意見 災害対策として児童一人一人が防災頭巾を常備すると良いと思います。避難訓練が大変盛んに行われて学校の努力がよくわかります。防災に対する子供の基礎知識を学校で指導してほしい。

お答え 防災頭巾は、児童の体をまもるためには大切な道具だと思います。これについては、今後前向きに考えていきたいと考えています。本校では、市による修繕によって、すべての教室の電気が天井に固定されました。(今まではぶらさがっていた)また、大雨などで児童を夜まで留め置いた場合の処置として、防災備蓄倉庫の食料も利用できるように準備しています。

ご意見 通学班がばらばらに歩いて危険である。班長がしっかりと旗を出せていない。

お答え 通学班の指導はご意見をいただいたとおりの状況があります。班長が安全旗を使って横断をさせるときの指導や、あいさつ・並び方などは通学班会議を各担当の職員が会議の時間があるからするのではなく、積極的な指導ができるように職員で確認をしていきます。

ご意見 厳しすぎる先生がいると聞いている。また、先生によって子供の意見を聞いてくれない先生がいるようだ。

お答え 児童への指導が厳しいというご意見は、教師として厳粛に受け止めなければならないと思っております。児童をしっかり観察し、児童の良さを伸ばす指導ができるように研鑽を積んでいけるようにいたします。

ご意見 学級通信の内容が「もうわかっているだろう。これぐらいは理解されているだろう」という前提で発行されている感じがする。提出物や持ち物ははっきりと説明してほしい。

お答え 学級通信でお願いする持ち物について、児童が混乱したり、保護者の皆さんが判断をしかねるようなことについては、学校の説明不足・努力不足だと思っています。今後はこのようなことがないように努力して参ります。

ご意見 他の学校よりも稲西小は下校時刻が遅いのが気になる。遠い子は早く帰ってきてほしいので配慮してほしい。

お答え 下校時刻は、市内の学校で概ね統一されております。ただ、本校の東西に長い校区の地理的な状況を考えると、配慮した学校運営は必要であると考えています。特に1年生については、できる限り帰りの会を円滑に行って、時間を生み出し、下校に配慮できる努力をしていきます。

ご意見 学校の敷地内で児童と自動車が接触したことがあったが、保護者として安全に学校生活を送れるように望んでいる。

お答え 大変残念な事故が起きてしまいました。その後、本校では児童の安全を考え、今まで自動車の進入路と児童の運動場から教室までの移動の道が重なっていることをプランターを並べることで分け、安全に配慮するように指導をしています。また、防犯カメラの設置も行っています。今後は、来校される場合には、児童の様子に十分留意されるようお願いいたします。

ご意見 学校だよりをさらに早く発行できないか。

お答え 学校だよりは、昨年までは月末発行でした。これでは、自治会でお配りいただく場合に情報が大変古いままになってしまいますし、行事が過ぎてしまってから地域の方に届くという状況が放置されてきたのは学校として反省すべきことです。今後は、毎月18日発行。裏には下校時刻を掲載させていただき、できるだけ早く保護者の皆さんや地域の方々に周知できるように配慮いたします。また、ホームページ上でもPDF形式で掲載いたします。

その他のご意見

- ・6年生は、多くの先生が授業に入って子供達が喜んでいました。教科担任制のようなことはありがたい。
- ・運動会で子供達が、道具などを用意したり接待をしたりしてすごいと思いました。
- ・朝のスキルアップ学習を子供がとても楽しみにしているので、校長先生は忙しいと思うが是非やってほしい。
- ・先生の親に対する接し方が遠慮気味なので、もっと自信をもって話をしてほしいです。